

< 記入例 >

様式第 1 号（第 4 条関係）

令和 4 年 月 日

社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会長 様

申請者住所 〒

氏名又は名称

及び代表者氏名

⑨

電話番号

令和 4 年度地域福祉活動補助金交付申請書

令和 4 年度地域福祉推進事業について地域福祉活動補助金 〇〇, 〇〇〇 円
を交付されるよう社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会補助金交付規程第 4 条の規定により次の関係書類を添えて申請します。

関係書類

1 事業計画書

2 収支予算書

**※国や地方公共団体の補助金・助成金等を受けている事業、または
他の民間機関（財団）等から助成を受けている事業は、この補助
金の対象外となりますのでご注意ください**

(地域福祉推進事業関係)

1 事業計画書

団体名	〇〇〇自治会			1 新規事業 2 継続事業
事業名	地域つながり事業			
実施日	対象者宅訪問：奇数月第1土曜日 午前中 打ち合わせ会：令和〇年11月〇〇日(日)			
場 所	対象者宅・自治公民館			
地域の課題等	地域内のご近所同士で日常的に見守りをを行っているが、この活動が恒久的に続くようにしていく必要がある。			
事業内容	・ 日頃からご近所同士で見守りをを行っているが、2ヵ月に1回見守り対象宅へ訪問。年に2回はちょっとしたプレゼントを渡す。感染症対策として短時間の訪問とする。 ・ 訪問時に気にかかることがあれば自治会役員や民生委員と随時情報共有をする。			
対象者	75歳以上の一人暮らし高齢者・高齢者のみの世帯、その他心配な世帯	人 数	26人	
目 的	(将来的な目的。将来的に目指すことを記入) ・ 現在の対象者は高齢者のみなので、障がい者やひとり親家庭等への関わりも構築していく。			
	(今年度の目的。今年度のねらいや目指すことをできるだけ具体的に記入) ・ 対象者の状況を訪問時の話の中から把握する。 ・ 随時情報共有をして、活動する上での心配ごとや今後の活動への意見等を把握する。			
取組内容	(今年度の目的達成にむけ、事業のなかでどのような工夫・働きかけをしたいのか記入) ・ 普段は外からの見守りのみだが、訪問することで生活状況を把握する。 ・ 可能な限りで緊急連絡先の確認、災害時・緊急時の対応をどのように考えているか等を伺いたい。 ・ 一部の取り組みに留まらないように自治会広報誌に掲載する等して周知を図っていく。 ・ 普段の困っていることや気づいたことを話し合い、今後のより良い活動につなげる。 ・ 携わる人たちは自宅での検温、集まってからの検温を行う。また訪問前後などこまめな手指消毒を徹底する。			
協力機関	(他の関係機関や団体などと協力して行う予定があれば記入) 自治会役員・班長・民生委員・社会福祉協議会			

(地域福祉推進事業関係)

2 収支予算書

収入の部

項 目	金 額	摘 要 (内訳)
自治会負担金	15,000円	
<u>社協補助金</u>	<u>14,000円</u>	総事業費×補助率 29,000円×1/2=14,500円 =14,000円 (1,000円未満切捨て)
合 計	29,000円	

支出の部

項 目	金 額	摘 要 (内訳)
プレゼント代	26,000円	500円×26人×2回
事務用品費	3,000円	名札等
合 計	29,000円	

※摘要（内訳）欄には積算をいれてください。また、収入と支出の合計金額が一致するようにしてください。

※社協の補助金で使う経費だけでなく、事業全体の収支を記入してください。